

管の脆弱、多胎妊娠などの子宮壁の過進展の場合もある。

リスク：胎児ジストレス（胎児・胎盤系における呼吸・循環不全を
主徴とする症候群）をきたすおそれ→羊水過少に伴って盤やさい帯を
圧迫するため、
上行感染のおそれ

看護：側臥位をとらせさい帯脱出予防のために歩行はできるだけ避ける
・子宮内感染予防…全身・陰部・手指の清潔保持に努める
……膣洗浄を行う

・2〜3時間ごとにバイタルサインの観察を行い、感染の徴候が
ないかアセスメントする

[問題Ⅳ]

模擬分娩の課題図書でもあった「WHOの59箇条 お産のケアガイド」に載っております。
全部で22個ありますが、その中ならどれでもいいと思われるのでここに覚えやすいような
ものをいくつか載せておきます。

- ・ 出産の全過程の間、そして終了時に産婦の心身の健康状態を監視すること
- ・ 産婦に飲み物をすすめること
- ・ 出産する場所について、女性のインフォームド・チョイスを尊重すること
- ・ 出産する場所で、産婦がプライバシーを保つ権利を尊重すること
- ・ 出産中、ケアの提供者が温かくサポートすること
- ・ 出産中に、産婦に付き添う人を、産婦の選択として尊重すること
- ・ 女性が求める限りの情報と説明を提供すること
- ・ 出産のはじめから終わりまで、姿勢と動きを自由にすること
- ・ 赤ちゃんが低体温に陥ることをふせぐこと

[問題Ⅴ]

1. 第2頭位の場合

臍と児背側の上前腸骨棘を
結ぶ線の中央付近。

教p83の図4は第1頭位

